

工学系特別講演会「東工大・JSA 標準化討論会」  
パネルディスカッション : 標準化と知財戦略

企業が標準化活動を行う場合、標準機能を実現するには必ず使用しなくてはならない標準必須特許を含め、標準に関わる知的財産権を確保して商業活動を優位に進めることは重要な活動になっています。標準特許に関わる係争も多数行われ、知財権獲得を目指して企業買収を行うような動きも見られます。今回は、標準特許の出願戦略、権利行使の考え方、パテントプールの活用方法について、経験・分析をしておられる方をお招きし標準化と知財戦略のあり方について議論します。

【開催要領】

日時： 2014年12月17日(水) 15:00~17:30

場所： 東京工業大学大岡山キャンパス 本館 121 講義室 (収容人数 250人)

参加費用： 無料

◆パネル終了後にごく簡単な懇親会を考えています。詳細は下記

●プログラム(案)

15:00~15:05 趣旨説明

15:05~15:35 標準必須特許とその出願時期の関係

(独) アジア経済研究所： カン ビョンウ 氏

15:35~16:05 標準特許の権利行使のあり方

(一財) 知的財産研究所 内田 剛 氏

16:05~16:35 パテントプール活用のメリット・デメリット

日本電気(株) 原崎 秀信 氏

16:35~17:30 パネリスト、フロアを交えた討論

●モデレータ： 古谷之綱 東京工業大学

●参加いただきたい方

大学の教員、学生で標準化に興味を持っている方、企業で標準化活動に関わっている方、我が国の標準化への取り組みに問題意識のある方、知財戦略に興味のある方。

◆懇親会 : 東京工業大学生協第2 食堂にて開催

(水) 17:40 受け付け開始 [パネル終了後]

参加会費 2,000円

■参加申し込み : 下記 URL からお申し込みください。

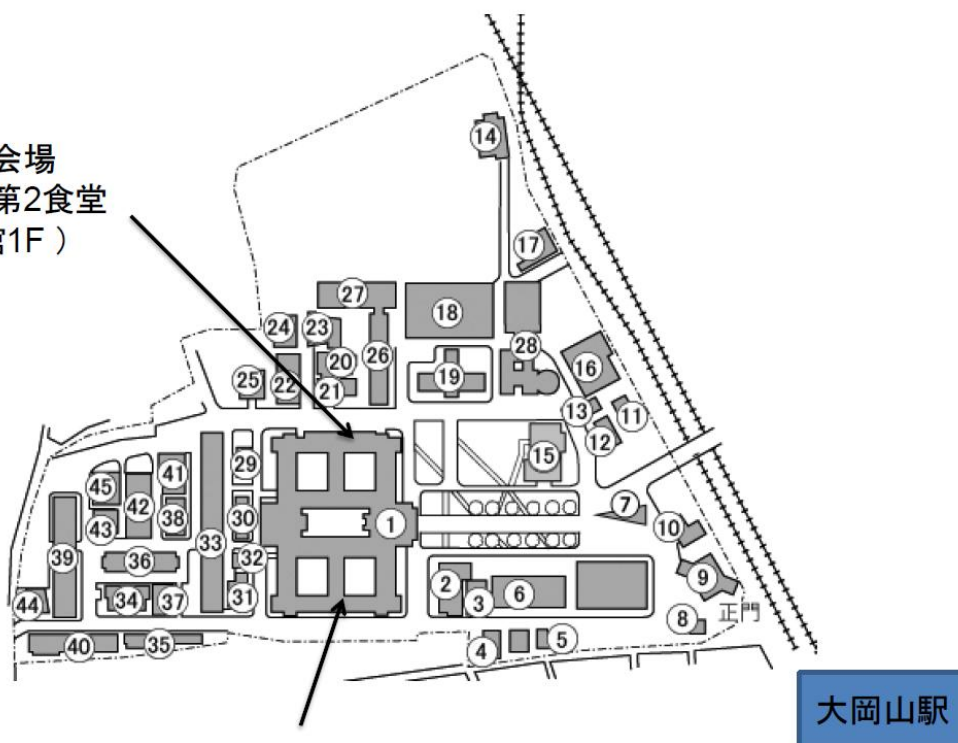
[https://seminar.jsa.or.jp/seminar/seminar\\_W4C047-002\\_form.php](https://seminar.jsa.or.jp/seminar/seminar_W4C047-002_form.php)

【締め切り】12月9日中

主催：東京工業大学大学院理工学研究科工学系、財団法人日本規格協会(JSA)

担当：電気電子工学専攻 JR 東日本寄附講座 特任教授 古谷之綱

懇親会場  
生協第2食堂  
(本館1F)



討論会場：本館121講義室(2F)